



月刊

UWC ニュース

Ushiku Walking Club News

発行:牛久ウオーキングクラブ

発行者:会長 望月 諭

UWC QRコード

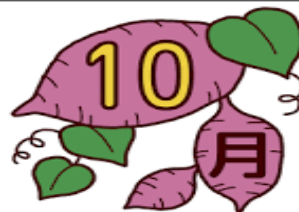
連絡先:藤田

080-1976-0223



10月定例会等

開催日	概要
4日(日)	いばらき元気ウォークと併催 ～遠山保全林と谷津田散策コース～ ●距離 7.5km(短縮) ●集合時間・場所 8:00 牛久中央生涯学習センター 集合後、分乗で女化運動広場駐車場へ移動する ☆直行する人は、8:30 までに同上駐車場へ集合する ※元気ウォーク参加者は8:30 までに女化運動広場に集合 ●歩行担当 A グループとするが運営員は適宜フォローに回る事 ※午後 運営委員会
7日(水)	イオンモール土浦ウォーキング教室 ●スタッフ集合時間・場所 9:00 牛久中央生涯学習センター 直行するスタッフは 9:40 に指定駐車場に集合 ※ウォーキング参加者は 10:00 イオンモール土浦花火広場集合
11日(日)	ユニセフラブウォーク 我孫子・手賀沼～大正浪漫を巡るⅡ ※参加者は全員¥200 円以上の寄付をしていただきます。 ●距離 8.0km ●集合時間・場所 8:15 牛久駅東口広場 ●乗車電車・車両 上り8:32発 13・14両目乗車 ●行程 我孫子駅(トイレ)→手賀沼公園(ストレッチ)→嘉納別荘跡・楚人公園・白川文学館→旧村川別荘→鳥の博物館(※有料、30分)→水の館→手賀沼公園→12:30頃我孫子駅(到着後解散) ●持ち物 健康保険証 or マイナンバカード、飲み物・他 ※鳥の博物館は有料ですが、70歳以上は無料になります。 - 年齢確認ができるものを携帯してください。 ※帰路・昼食は各自自由 ※交通費往復¥682 suica 利用
18日(日)	●例会お休み
23日(金)	東京ウォーク ～三鷹から吉祥寺まで風の道を歩く～ ●距離 5.0km ●集合時間・場所 8:15 牛久駅東口広場 ●電車時間・車両 上り8:32発 13・14両目乗車 ●行程 8:32牛久駅発→東京駅乗換え 9:41 東京発→10:13三鷹駅着(トイレ・駅南口ストレッチ)→風の道遊歩道→山本有三記念館見学→12:00頃井之頭公園着→弁財天見学→園内散策・昼食→吉祥寺駅→14:01吉祥寺駅発乗車予定→東京駅乗換→15:30頃牛久駅着予定(到着後解散) ●持ち物 健康保険証 or マイナンバカード、飲み物、レジャーシート、弁当(井之頭公園近くで購入可能) ※交通費 牛久～吉祥寺往復 ¥2,816 suica 利用
25日(日)	●例会お休み



栗(9里)より(4里)
美味しい(13里)芋
秋の味覚!

11月の予定

- ▲ 1日(日) いばらき元気ウォークと併催
牛久自然観察の森と女化紅葉巡り(短縮)
- ▲ 4日(水) イオンモール土浦ウォーキング教室
- ▲ 8日(日) イヤーラウンドウォーク牛久大会(例会)
☆午後運営委員会
- ▲ 15日(日) 例会休み
- ▲ 22日(日) 田宮公園コース
- ▲ 29日(日) 東京ウォーク 江戸・徳川の時を歩く
～江戸城の歴史を訪ね、静寂な庭園を楽しむ～

JWA・IWA等、上部団体等の報告・お知らせ

- ① IWA 大会予定
- ・11月1日(日)～3日(火)
 - 第49回日本スリーデーマチ開催(東松山)
 - スタッフ派遣 藤田、大野

UWC関連 – 打ち合わせ事項 –

- I.会計より報告
「令和8年度会計照会事項」についてUWC3役と会計員との協議した質疑応答資料の提出・説明があった。会計からの種々の疑問点・会計事務煩雑の緩和についての協議の様子が解った。結論として、本年度は、イオンウォーキング教室からの収入を会長に支払い、IWA 関係経費処理を行い残・余剰金を雑収入として UWC 会計に組み入れることになった。
- II.UWC の運営について会長より
- (1)2027 年度「いばらき元気ウォーク」の進め方
 - (2)UWC 来年度の方針
 - (3)2027 年度「いばらき元気ウォーク」の進め方について市保健センターとの打ち合わせ報告
- 以上3点についてメモを添えて説明があり、協議した。
- (1),(3)項については現状の課題点を整理して、資料を作成し次回保健センターとの会議に図って改善を図る。
- (2)項については、UWC 活動の方向性が定かではなく、上部団体 IWA との関係、UWC 役員改選、運営委員改選など問題が堆積している。早期に協議を重ね基本方針を出し、臨時総会を開催し会員説明会なども視野に継続協議をすることになった。



牛久ウォーキングクラブ 8月30日(日) 例会
～ 高崎自然の森 日陰散策 ～ 2026.8.30



雨の森と黄金の田園を歩く

ウォーキング

高崎自然の森を抜けた
黄金の広い田園には稲穂が
雨の水玉を付けて
大きくこぶを垂れていました。

